

「浅野いにお展 -the personality of the city-」

の実施報告について

- 1 開催期間：2022年10月22日（土）から12月25日（日）
- 2 開催場所：町田市民文学館ことばらんど2階展示室
- 3 観覧者数：4,368人【有料：3,275人】／54日間
(1日平均：80.9人)
- 4 協力：小学館
- 5 開催報告

展示会場を作品ごと4つのブースに分け、それぞれの世界観が感じられる空間の中で、作品内容を掴むことができるよう、通常の漫画展と比べ、多くの漫画原稿を展示しました。また、本展のテーマである作品の舞台に関心を持っていただけるように作品解説を工夫するとともに、舞台となった場所の写真を撮影し、漫画原稿と並べて展示しました。さらに鑑賞の満足度を高めるため、会場内に名前や登場キャラクターであるポンプンが座るベンチ、作中に登場するカエルの置物を展示したほか、フルデジタルによる漫画やカラーイラストの創作過程が分かる映像を流しました。

20代を中心に若い世代のお客様が数多く来館され、写真撮影可能とした会場内で記念撮影をしてSNSに投稿するなど、多くの方に楽しんでいただくことができました。アンケートの回収率は62.1%と極めて高く、用意したメッセージ帳には11冊にわたり、浅野氏への熱いメッセージが書き込まれました。

(1) 関連事業

実施日	タイトル	参加人数	備考
11月26日	映画「ソラニン」上映会	72人	定員160人 申込144人
12月4日	浅野いにお×カツセマサヒコ記念対談	105人	定員160人 申込315人

12月11日	浅野いにお記念トークショー	74人	定員80人 申込424人
1月～3月	浅野いにお×カツセマサヒコ記念対談、アーカイブス配信(2ヶ月間限定)	-	町田市公式動画チャンネルで Y o u T u b e 配信

(2) 資料

- ・漫画原稿 長編作品3 短編作品5 総数250枚
- ・ネーム 短編作品2 長編作品1
- ・「おやすみプンプン」のベンチ、「ソラニン」のカエル
- ・映像 「フルデジタル作画L I V E」
「カラーイラスト作画L I V E」

(3) パブリシティ

- ・浅野いにお公式T w i t t e r / I n s t a g r a m
/ Y o u t u b e
- ・小学館デッドデッドデーモンズデデデデストラクション
公式T w i t t e r
- ・カツセマサヒコ公式T w i t t e r / I n s t a g r a m
- ・コミックナタリー公式W e b
- ・A r t s c a p e
- ・「コンプティーク」(2022年12月号)

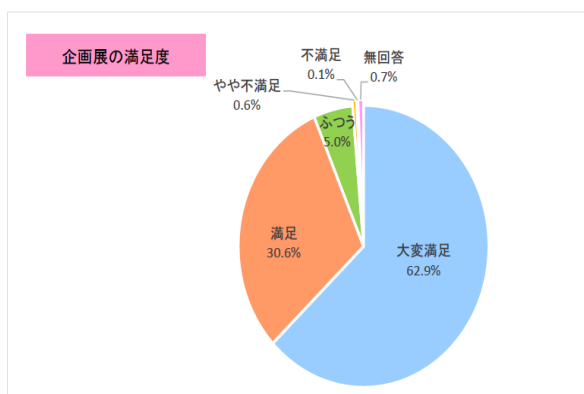
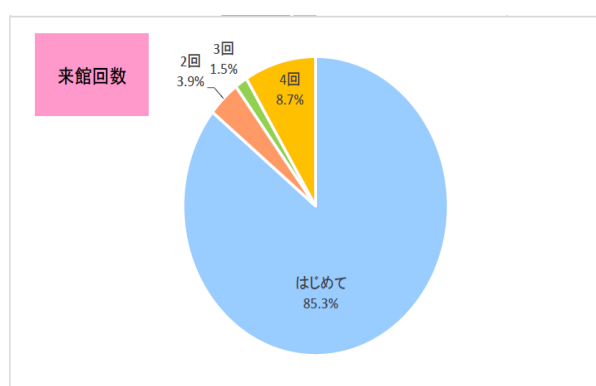
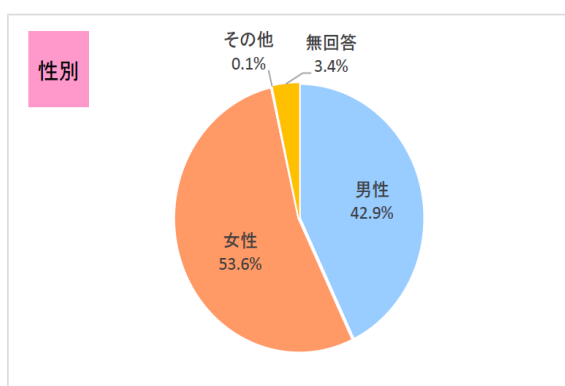
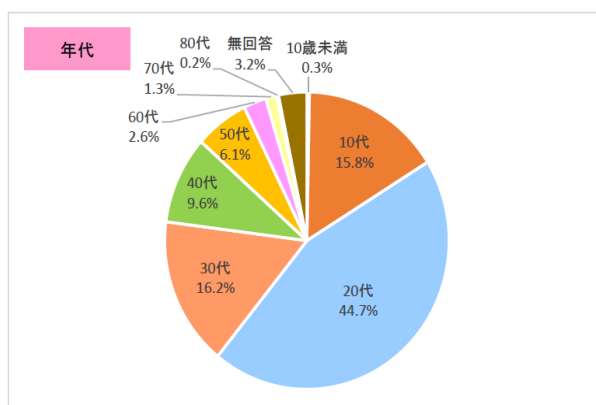
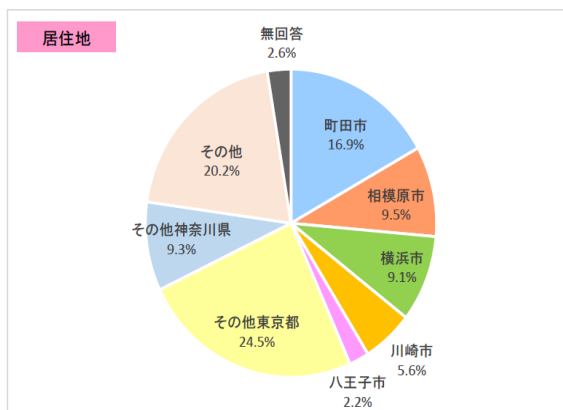
ほか

(4) 来館者アンケート

本展の特徴として来館者の内、町田市民の割合は16.9%と少なく、東京、神奈川をはじめ全国から熱心なファンが足を運んでくれました。年代別では20代が44.7%、30代までで全体の76.7%を占めるという結果となり、若年層の集客という狙いを達成することができました。また、85.3%のお客様がはじめて文学館を訪れており、新規顧客の獲得にもつなげることができました。

回答者の93.5%の方から満足の評価をいただき、「世界観が尊重されていて素晴らしい」、「町田を巡ってみたい」などの感想をいただいたほか、「作品を読んでみたい」、「グッズの種類がもっと欲しい」といった意見もありました。

アンケート集計より



展示会場風景

